

一五縁

~You & I 友&逢 優&愛 勇&合~

生徒教師の合い言葉
「気づき・考え・実行する」
第41号
令和3年2月26日(金)

生徒会総会！

今週24日(水)に、生徒会総会が行われました。今回の総会は1年間の締めくくりということで、生徒会執行部や各専門委員会、各部活動の活動反省や、生徒の約束等の見直しが主な議題となりました。

1年生からは、結月さんが生徒会庶務として議事の記録や決算書の読み上げ、佑梨さんが議長として議事の進行を行い、さらに陽佳さんが生徒の約束に関して要望を挙げるなど、活発な話し合いに貢献することができました。中には原稿の読み上げがうまくいかず、悔しい思いをした人もいたようですが、そういった感想は「きちんと読み上げたい」という素晴らしい考えがあるからこそです。来年度も生徒会総会は実施されます。来年度は2年生として更に立派な発表をしてくれることを期待します。



PUT

19日(金)と25日(木)にPUTで縄跳びを行いました。充実した日々のためには健康な体も重要です。縄跳びは楽しく容易にできる運動です。縄跳びの起源が気になったので、調べたところ「縄跳びの効果大研究!」というホームページに以下のようなことが書かれていました。

縄跳びの発祥の歴史となると、歴史的に文献として残っているものが頼りといえますが、大昔でも縄ではなくても木のツルなどを使って子どもたちが自由に遊んでいたという事はあるといえ、室町時代に歌われた子どもの歌の中でも縄跳びをしていたことがわかるようなフレーズがあるといわれているのです。

ただ、日本での発祥の起源となると、1790年代のドイツのグーツ・ムーツという教育家の体育教師さんが教育という点から出版した青少年の体育に関する本の中に縄跳びについて紹介されており、体育の項目として縄跳びが紹介されたのが最初とされているということなのです。

明治時代には富国強兵策が採られており、西洋の文化を取り入れる動きが活発でした。その流れの中に入ってきたのが縄跳びで、教育活動として体や心を鍛えるなどの目的で取り入れられていたということなのです。

縄跳びの起源には諸説あるみたいですが、教育の一環として取り入れられた、という考えがメジャーなようです。

物事には何かしらの歴史があります。ものの歴史について調べることで、勉強になることがたくさんあるかもしれませんね。

3年生が気持ちよく卒業できるよう、本番を意識して予行練習に臨みましょう。

来週の予定

月 日	曜	行事	下校時間	1	2	3	4	5	6
3月1日	月	・短縮6校時 ・卒業式予行練習(5・6校時) ・職員会議(修了認定会)【清掃・SUT・部活動なし】	15:30	数	理	音	国	予行	予行
3月2日	火	・SUT:学習支援	17:30	理	国	体	英	数	社
3月3日	水	・実力テスト(1, 2年) ・SUT:学習支援 【ノーメディアデー】	17:30	社	理	国	数	英	体
3月4日	木	・職員打合せ ・SUT:学習支援	17:30	技	英	理	国	数	音
3月5日	金	・週番引き継ぎ ・PUT:縄跳び	17:30	道	美	体	英	国	数